

3分で読める 医療安全ニュース 8期/7号

現場保存について

* 10月の総報告件数

・2017年10/1～10/30の総報告件数は56件、一時保存のままで当事者に確定されていない状態の事例報告が18件、確定はされているが所属長が未承認なため医療安全管理室でコメント入力出来ない事例報告が23件あります。

・Lv3b以上のアクシデントに分類される報告は1件でした。

・Lv3aに分類される事例は4件でした。

● 重大事故を認識したら5つの行動を！

1. 患者の救命を最優先に行動する。
2. 被害の拡大防止を実践する。
3. 主治医・上長・医療安全管理室へ報告をする。
4. 家族に状況の説明をする。
5. 記憶が鮮明な内に、起こった事実を時系列で記録(メモ)しておく。このとき憶測や感想を記録しないこと。

● 現場保存とは？・・・最悪の事態にて

1. 医療事故調査制度があるからというだけで無く、その事例が「医療に起因している、もしくは疑われる死亡で、その死亡を予期していなかった」ならば**現場保存を早急に行う必要があります**。
2. 現場保存は基本的に「**隠さない、逃げない、誤魔化さない**」の三原則に則って行います。医療死亡事故に遭遇した場合、現場を保全し事実確認を行う事でより適切な原因分析を行うことができます。そのようにすることで、有用な再発防止策の検討を実践し、それが、患者家族のニーズを先取りして応えることに繋がるため、紛争化を避ける可能性を高めることもできるとされています。

● 現場保存の行い方

1. 第一発見者である場合まずは**“報告”**です。上長の管理者へ速やかに報告し、状況に応じて医療安全管理室にも報告してください。現場保存に予想される人員の確保など、上長の指示に従って行動してください。
2. 次に**“現場保存”**です。何も触らない、触らせないようにする。大変辛いことですが、ご遺体も同様です。
3. そして**“記録類の保存”**です。医療機器は電源を切ると記録がリセットされるものもあります。心電図データなど紙に出力しておくことも必要です。予断に走ったり先入観にとらわれることなく、できるだけ客観的かつ周到に綿密に行う必要があります。
4. それでは、どのような項目をチェックすれば良いのか？について**2017年版医療事故防止マニュアル**のI-3「医療事故発生時の対応」や「医療事故発生時のフローチャート」、「**現場保存チェックシート**」(左図)をご参照ください。
5. 現場保存チェックシートを実際に使用するときは、マニュアルから外しそのまま使用する事が出来ます。**全項目漏れなくチェック**してください。
6. チェックシートの項目などで「よくわからない」など有りましたら、医療安全管理室までご連絡ください。現場保存チェックシートは、あらかじめご確認いただけますよう、よろしくお願いいたします。

医療事故発生時、下記のチェックリストの現場保存と確認のチェックリスト

現場保存	チェック	項目	内容
医療機器	<input type="checkbox"/>	人工呼吸器、回路	回路も保存しておく
	<input type="checkbox"/>	モニター(心電図、SpO2)	心電図モニターは退床させない(データが消えてしまうため)可能であれば、紙媒体で出力しておく
	<input type="checkbox"/>	輸液ポンプ、シリンジポンプ	リセットしないで保管する(念のため電源も切らない)
	<input type="checkbox"/>	PCPS、IABP	回路を保存しておく
	<input type="checkbox"/>	透析機器	ダイヤライザーやフィルタも保管する
	<input type="checkbox"/>	酸素流量計、酸素マスク	
	<input type="checkbox"/>	ジャグソンリース、バックバルブマスク	
	<input type="checkbox"/>	吸引器	
	<input type="checkbox"/>	その他()	
	医用材料	<input type="checkbox"/>	点滴ルート(末梢、中心静脈等)
<input type="checkbox"/>		注射器	
<input type="checkbox"/>		気管チューブ	
<input type="checkbox"/>		チューブ、ドレーン類	抜去したものは、廃棄せずにビニール袋に入れて保管する
<input type="checkbox"/>		尿道バルブカテーテル	
<input type="checkbox"/>		排液バック	排液は一部を保存し、他は量と性状の確認、写真撮影後廃棄する。
薬剤	<input type="checkbox"/>	点滴ポット	
	<input type="checkbox"/>	空アンプル、空バイアル	
	<input type="checkbox"/>	内服薬、外用薬	
	<input type="checkbox"/>	輸血製剤	
検体	<input type="checkbox"/>	血液、尿等の体液	色の変化を保存するため、カラー付箋などと一緒に撮影しておく
	<input type="checkbox"/>	その他()	
写真撮影	<input type="checkbox"/>	患者の写真	口頭で遺族の同意を得る
	<input type="checkbox"/>	部屋全体の写真	ベッド、人工呼吸器、ポンプ類等の位置関係がわかる・床の状況
	<input type="checkbox"/>	医療機器	機器個別の写真(全体、設定画面)
	<input type="checkbox"/>	その他()	色の変化を保存するため、カラー付箋などと一緒に撮影しておく

時刻の確認	【電子カルテの時計を基本とする】	電子カルテと時刻のズレをチェックする
<input type="checkbox"/>	腕時計	電子カルテと同じ ・ 分 秒 進んでいる ・ 遅れている
<input type="checkbox"/>	壁掛け時計	電子カルテと同じ ・ 分 秒 進んでいる ・ 遅れている
<input type="checkbox"/>	心電図モニター	電子カルテと同じ ・ 分 秒 進んでいる ・ 遅れている
<input type="checkbox"/>	除細動器	電子カルテと同じ ・ 分 秒 進んでいる ・ 遅れている
<input type="checkbox"/>	その他()	電子カルテと同じ ・ 分 秒 進んでいる ・ 遅れている

※既に廃棄してしまった場合、そのゴミ箱を保存し物を探す(十分な感染対策をとる)

・エンゼルケアは指示があるまでしないこと

・保管する部屋と冷蔵庫の準備が必要

このようなシール(張り紙)をしておくことも有用です！

現場保存チェックリスト・シールいずれも医療安全全国共同行動 自治医科大学資料改変

2017/11/8

医真会八尾総合病院 医療安全管理室

